

平成28年度養老線地域公共交通再生協議会第4回会議次第

と き 平成29年2月20日（月） 10:00～11:30

ところ ロワジールホテル大垣 3F ソーレA

1 開 会

2 あいさつ

3 議 題

(1) 地域公共交通網形成計画（骨子）について P. 1 資料No. 1

(2) 今後の日程について P. 23 資料No. 2

4 そ の 他

5 閉 会

平成28年度養老線地域公共交通再生協議会第4回会議出席者名簿

1 委員等

No.	法律区分	役職、就任依頼機関等	氏名	備考
1	地域公共交通	大垣市長	小川 敏	会長
2	網形成計画を 作成しようと する地方公共 団体	桑名市長	伊藤 徳 宇	副会長
3		海津市長	松永 清 彦	監事
4		養老町長	大橋 孝	
5		神戸町長	谷村 成 基	
6		揖斐川町長 (企画部長)	富田 和 弘 (山内健志)	監事 代理出席
7		池田町長 (副町長)	岡崎 和 夫 (牛嶋勝一)	代理出席
8		公共交通事業者等(地域公	近畿日本鉄道(株)取締役社長(執行役員 鉄道本部企画統括部副統括部長)	和田林 道 宜 (安東隆昭)
9	共交通網形成	養老鉄道(株)代表取締役社長	都 司 尚	
10	計画に定めよ うとする事業 を実施すると 見込まれる 者)	(一社)養老線管理機構代表理事	広瀬 幹 雄	
11		名阪近鉄バス(株)取締役社長	西村 昌 之	
12		三重交通(株)代表取締役社長 (桑名営業所所長)	雲井 敬 (西山明寛)	代理出席
13		スイトトラベル(株)代表取締役社長 (自家用管理課長)	高木 二 美 (西川勝則)	代理出席
14		岐阜県タクシー協会西濃支部長	市村 隆 憲	欠席
15		三重県タクシー協会北勢支部長 (三重近鉄タクシー(株)事業部長)	大西 史 人 (刀根 勝)	代理出席
16		道路管理者	岐阜国道事務所大垣維持出張所長	可児 誠
17		三重河川国道事務所四日市国道維持 出張所長	三井 盛 夫	
18		岐阜県大垣土木事務所長	冠者 信 男	
19		三重県桑名建設事務所長	真弓 明 光	
20	公安委員会	岐阜県警察海津警察署長	長尾 文 則	欠席
21		岐阜県警察養老警察署長 (交通課長)	西谷 好 信 (今尾和浩)	代理出席

No.	法律区分	役職、就任依頼機関等	氏名	備考
22	公安委員会	岐阜県警察大垣警察署長 (交通第一課長)	宗 宮 英 雄 (谷口 淳)	代理出席
23		岐阜県警察揖斐警察署長	内 藤 典 夫	欠 席
24		三重県警察桑名警察署長 (交通官)	松 本 昌 章 (植松重光)	代理出席
25	地域公共交通 の利用者	大垣市連合自治会連絡協議会会長	名 和 哲 彦	
26		岐阜県立大垣南高等学校校長	大 橋 則 雄	
27		三重県立桑名北高等学校校長	辻 康 之	
28	学識経験者	岐阜経済大学副学長	竹 内 治 彦	
29		名城大学理工学部社会基盤デザイン 工学科教授	松 本 幸 正	
30	その他会長が 必要と認める 者	大垣商工会議所会頭	堤 俊 彦	
31		西濃ブロック商工会協議会会長 (事務局長)	斉 藤 滋 信 (田中宏和)	代理出席
32		桑名商工会議所会頭	中 澤 康 哉	欠 席
33		国土交通省中部運輸局岐阜運輸支局 首席運輸専門官	日比野 和 仁	
34		国土交通省中部運輸局三重運輸支局 首席運輸専門官	小 出 和 仁	
35		岐阜県都市公園整備局長	足 達 正 明	
36		三重県地域連携部副部長	辻 日出夫	
37	オブザーバー	国土交通省中部運輸局交通政策部交 通企画課長	伊 藤 光 明	
38		国土交通省中部運輸局鉄道部計画課 長	加 藤 弘 彦	

2 コンサルタント

No.	役職、就任依頼機関等	氏名	備考
1	(株)国際開発コンサルタンツ名古屋支店プロジェクト マネージャー	小 林 良 治	
2	(株)国際開発コンサルタンツ名古屋支店	渡 辺 一 真	

※ () 内は、代理出席者の役職及び氏名

養老線地域公共交通再生協議会第4回会議席次表

と き 平成29年2月20日（金） 10:00～

ところ ロワジールホテル大垣 3F ソーレA

司会・事務局	コンサルタント
--------	---------

加藤 弘彦 計画課長 中部運輸局鉄道部	伊藤 光明 交通企画課長 中部運輸局交通政策部	松本 幸正 中部運輸局交通政策部	名城大大学 名工大工学部 工学部	竹内 治彦 副学長 岐阜経済大学	小川 敏 大垣市長	伊藤 徳宇 桑名市長	松永 清彦 桑名市長	大橋 孝 海津市長	養老町長	谷村 成基 養老町長	神戸町長														
近畿日本鉄道(株) 執行役員鉄道本部 企画統括部副統括部長 安東 隆昭	養老鉄道(株) 代表取締役社長 都 司 尚	(一社) 養老線管理機構 代表理事 広瀬 幹雄	名阪近鉄バス(株) 取締役社長 西村 昌之	三重交通(株) 桑名営業所長 西山 明寛	スイトトラベル(株) 自家用管理課長 西川 勝則	三重県タクシー協会北勢支部長 三重近鉄タクシー開業部長 刀根 勝	岐阜国道事務所 大垣維持出張所長 可児 誠	三井 盛夫 四日市国道維持出張所長	冠者 信雄 三重河川国道事務所	真弓 明光 岐阜県大垣土木事務所	今尾 和浩 三重県桑名建設事務所	交通課長 養老警察署 谷口 淳	交通第一課長 大垣警察署 植松 重光	桑名警察署 名和 哲彦	大垣市連合自治会 連絡協議会 会長 大橋 則雄	校長 大垣南高等学校 辻 康之	桑名北高等学校	揖斐川町 企画部長 山内 健志	池田町 副町長 牛嶋 勝一	大垣商工会議所 会頭 堤 俊彦	西濃ブロック商工会協議会 事務局長 田中 宏和	中部運輸局岐阜運輸支局 首席運輸専門官 日比野 和仁	中部運輸局三重運輸支局 首席運輸専門官 小出 和仁	岐阜県都市公園整備局 局長 足達 正明	三重県地域連携部 副部長 辻 日出夫

記者席、傍聴席

出入口

6 養老線交通圏地域公共交通網形成計画（骨子）（案）

本格的な人口減少や、少子高齢化の進展が予測される中、養老線沿線の大垣市、桑名市、海津市、養老町、神戸町、揖斐川町及び池田町（以下「沿線3市4町」という。）では、養老線等の地域資源を生かした、個性豊かで活力に満ちたまちづくりに取り組むこととしています。

特に、地域公共交通については、養老線を中心として沿線バス交通やタクシー等の二次交通を含めた公共交通ネットワークの形成、維持が重要となっています。

こうした中、沿線3市4町では、社会経済情勢の変化に対応し、地域住民の自立した日常生活及び社会生活の確保、観光その他の地域間交流等を促進するため、養老線を中心とした持続可能な地域公共交通ネットワークを形成し、当地域の活性化及び再生に取り組めます。

(1) 計画の区域と計画期間

① 計画の区域

計画の区域は、養老線を主軸に路線バス、コミュニティバス、タクシー等、養老線の二次交通が運行される沿線3市4町の範囲とします。

② 計画期間

養老線は、平成29年2月1日に設立された（一社）養老線管理機構が、平成29年中を目途に第三種鉄道事業者として施設の保有管理を担い、養老鉄道株が引き続き第二種鉄道事業者として運行を担う新たな事業形態に移行します。

また、計画区域が岐阜県及び三重県にまたがる沿線3市4町という広範囲に及ぶことから、まちづくり計画等との連携による施策・事業の実施及びその効果発現や検証には一定の年月を要します。

これらより、本計画の計画期間は、養老線が新たな事業形態へ移行する平成29年度から概ね10年後となる平成38年度までとします。

(2) 持続可能な地域公共交通網の形成に資する地域公共交通の活性化及び再生の推進に関する基本的な方針

① 養老線交通圏における公共交通の将来像

これまでに整理した養老線交通圏における地域公共交通の課題解決に向けた施策の方向性をもとに、養老線及び沿線バス交通等の一体的な活性化を図り、持続可能な地域公共交通体系の実現を目指します。

<将来像>

地域の「豊かな生活」と「活発な交流」を支える
養老線と沿線バス交通やタクシーが一体となった
公共交通ネットワークの形成

② 地域公共交通網形成計画の基本方針

基本方針1 養老線駅等を中心とした集約連携型のまちづくりと一体となった公共交通ネットワークを形成します。

- 沿線3市4町が目指す養老線駅等を中心とした集約連携型のまちづくりを支援するため、養老線駅周辺における拠点*内移動（モビリティ：移動のしやすさ）、養老線駅と居住地や主要集客施設等を連絡する拠点*間移動（アクセシビリティ：到達のしやすさ）に対応した便利で快適な公共交通ネットワークを形成します。
*2(3)養老線沿線市町の主要計画で整理した将来像で位置づけられる拠点を示します。
- 公共交通ネットワークの形成にあたっては、養老線、沿線バス交通、タクシー等が一体となり、各路線等が果たすべき役割を明確化した上で、沿線3市4町と交通事業者が連携して必要となる路線の確保・維持・改善を図ります。

基本方針2 養老線を地域の生活軸とする公共交通サービスを充実します。

- 養老線利用者の主体を占める通勤・通学利用者の利便性を確保するため、利用者ニーズに対応した養老線サービスの充実を図るとともに、養老線駅と沿線の企業、高等学校等を連絡する沿線バス交通やタクシー等サービスの充実を図ります。
- 養老線については、鉄道事業再構築実施計画を策定し、沿線地域の生活を支える地域鉄道の維持・活性化に係る取り組みを進めます。
- 養老線主要駅周辺では、パークアンドライド駐車場やサイクルアンドライド駐輪場の確保等、交通結節点機能の充実を図るとともに、養老線との乗継が可能となるバスダイヤの調整等、乗継環境の改善を図ります。

- ・ 名古屋市や岐阜市等の広域的な移動に対しては、養老線がJR東海道本線や近鉄名古屋線・JR関西本線に対する二次交通として、鉄道相互の連携に資する乗継ダイヤの調整等、利用しやすい公共交通環境の確保に向けた取り組みを進めます。

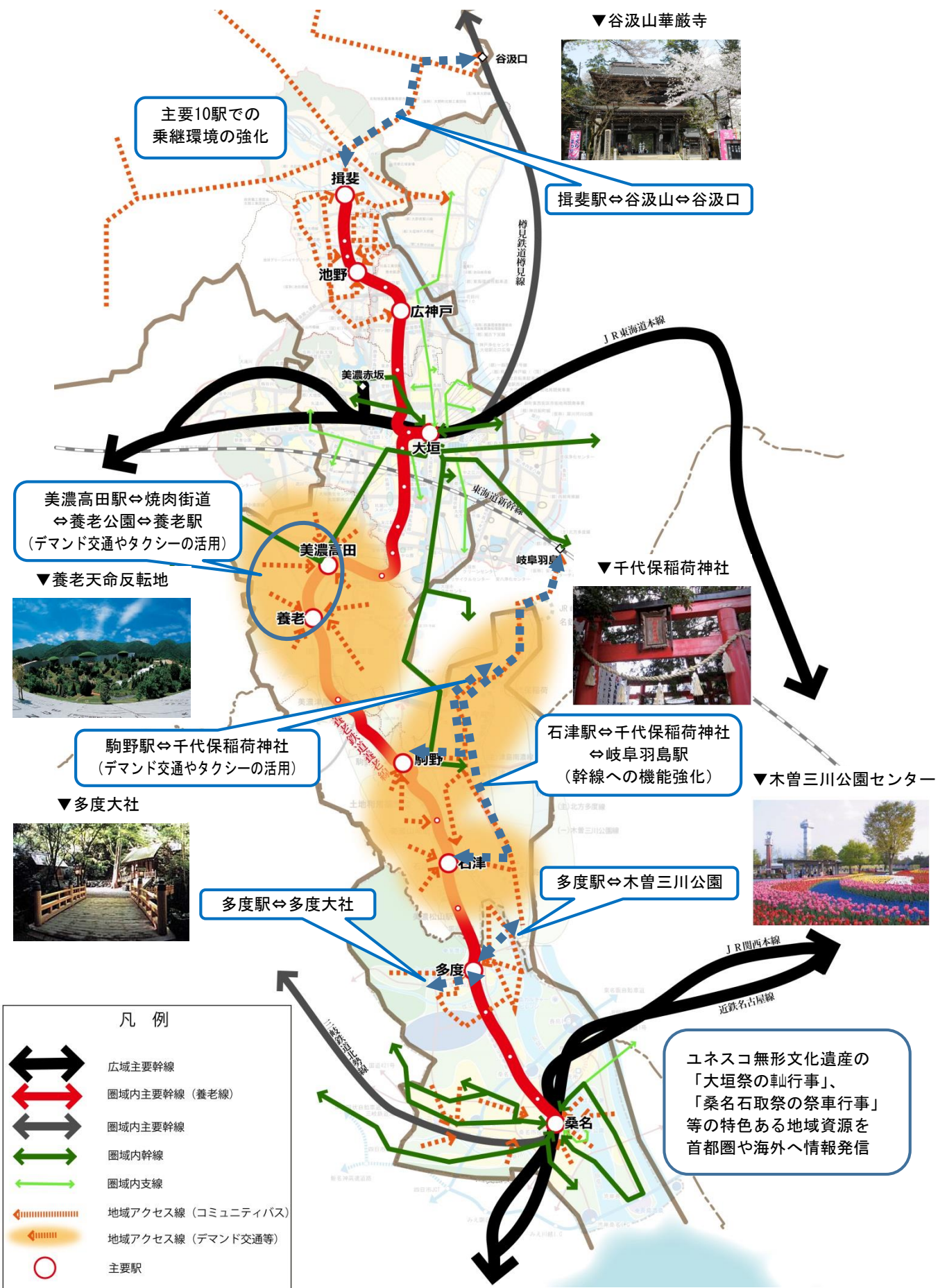
基本方針3 養老線を観光・交流軸とする公共交通ネットワークを形成します。

- ・ 人口減少下において公共交通利用者数を確保するため、養老線を地域の南北幹線軸としつつ、地域の歴史、自然、文化を始めとした貴重な観光・交流資源を連絡する沿線バス交通やタクシー等が連携した公共交通ネットワークを形成します。
- ・ 多様な観光・交流需要に対応するため、養老線サイクルトレインの継続や、養老線主要駅周辺でのレンタサイクル等サービスの充実を図ります。
- ・ 養老線そのものを観光・交流資源として活用するとともに、養老線と観光・交流資源が連携した各種イベントを実施します。
- ・ 各種情報・案内の提供や待合環境の整備等、沿線地域内外の利用者にとって分かりやすく・魅力ある公共交通環境の確保に向けた取り組みを進めます。

基本方針4 多様な移動ニーズに対応した取り組みを関係者の協働により進めます。

- ・ 養老線は沿線住民や沿線地域への来訪者の移動手段として定着しています。
- ・ 持続可能な公共交通手段として確保・維持するため、非利用者が利用可能となる条件への対応や、今後進展する少子高齢化による学生の減少や高齢者の増加等の社会経済情勢の変化に配慮した安全・安心な公共交通環境の確保に向けた取り組みを進めます。また、沿線3市4町の都市計画マスタープランや立地適正化計画等のまちづくり計画の策定や改定状況を把握、連携して進めます。
- ・ 計画期間終了後については、目標の達成状況や、社会経済情勢等を把握、分析し、新たな計画を策定して、引き続き持続可能な地域公共交通体系の実現を目指します。
- ・ これら取り組みの実施にあたっては、沿線3市4町、交通事業者、地域住民及び地域団体等の関係者が協働して、適切な役割分担のもと必要となる利用促進施策・事業を展開します。
- ・ 推進にあたっては、施策・事業の評価・改善、見直し検討、計画反映を行うPDCAサイクルによる評価体系を構築します。

図 6-1 基本方針の展開図（養老線交通圏における公共交通ネットワークイメージ）



③ 公共交通の機能分類と対応路線

現行のサービス水準を踏まえ、養老線交通圏における公共交通の機能分類を行い、対応路線を整理します。

表6-1 養老線交通圏における公共交通の機能分類と対応路線

	路線機能	路線名		現状のサービス水準			事業主体	
				運行本数 (本/日)	養老線駅 発着時間帯	運賃体系		
広域主要幹線	<ul style="list-style-type: none"> ・養老線沿線地域と名古屋や大阪を結び、広域な幹線軸として機能する路線 ・需要に応じたサービス水準の確保に向け、交通事業者が運行を維持 	東海道本線	大垣－名古屋方面		142	5-23時台	距離制	東海旅客鉄道
			大垣－美濃赤坂・関ヶ原方面		134	5-24時台		
		関西本線	桑名－名古屋方面		79	5-23時台		
			桑名－亀山・津方面		82	5-24時台		
		近鉄名古屋線	桑名－近鉄名古屋方面		181	5-23時台	距離制	近畿日本鉄道
			桑名－津方面		181	5-24時台		
圏域内主要幹線	<ul style="list-style-type: none"> ・養老線沿線地域内の都市間の移動に対応するとともに広域主要幹線と接続することで広域な移動ニーズにも対応する幹線軸として機能する路線 ・需要に応じたサービス水準の確保に向け、交通事業者が主体的に運行を維持するとともに、必要に応じて行政が運行を支援 	養老線	桑名－大垣	大垣方面	31	5-23時台	距離制	養老鉄道
				桑名方面	30	5-23時台		
			大垣－揖斐	揖斐方面	37	5-23時台		
				大垣方面	37	5-24時台		
		北勢線		90	5-23時台	距離制	三岐鉄道	
		樽見線		36 (大垣発着)	6-22時台	距離制	樽見鉄道	

	路線機能	路線名		現状のサービス水準			事業主体
				運行本数 (本/日)	養老線駅 発着時間帯	運賃体系	
圏域内幹線	<ul style="list-style-type: none"> ・養老線沿線地域内の移動ニーズに対応し、広域主要幹線または圏域内主要幹線にアクセスする幹線軸として機能する路線 ・需要に応じたサービス水準の確保に向け、交通事業者が主体的に運行を維持するとともに、必要に応じて行政が運行を支援 	城南線		40	6-21時台	距離制	三重交通バス
		桑名長島温泉線	なばなの里直通	21	9-20時台		
			伊勢大橋経由	3	8-21時台		
			松蔭経由	1	10時台		
			三交桑名経由	58	6-21時台		
		陽だまりの丘線	大山田発着	71	6-21時台		
			循環	9	7-10時台		
		桑名大山田団地線		66	5-23時台		
		桑名阿下喜線		28	5-19時台		
		桑名ネオポリス線	急行	3	7-8時台		
	大山田経由		57	6-23時台			
	穴太経由		57	5-22時台			
	梅戸線		49	6-21時台	距離制	八風バス	
	海津線		38	6-21時台	距離制	名阪近鉄バス (大垣市自主運行バスを含む)	
	岐垣線		49	6-21時台			
	ソフトピア線		72	7-22時台			
	羽島線		32	6-21時台			
	輪之内線		34	6-21時台			
荒尾線		41	6-21時台				
赤坂線		37	7-21時台				
大垣多良線		35	7-21時台				
圏域内支線	<ul style="list-style-type: none"> ・養老線沿線地域内の移動ニーズに対応し、圏域内幹線を補完する機能を有する路線 ・需要に応じたサービス水準の確保に向け、交通事業者が主体的に運行を維持するとともに、必要に応じて行政が運行を支援 	市内A・B循環線		28	7-21時台	距離制	三重交通バス
		名古屋桑名線		1	20-22時台		
		女子短大線		19	7-20時台	距離制	名阪近鉄バス (大垣市自主運行バスを含む)
	大垣大野線		23	7-20時台			
	青柳線		20	7-19時台			
	川並線		8	7-16時台			
	稲葉線		22	7-22時台			
	荒崎線		21	6-21時台			
	開発住宅線		15	7-18時台			

	路線機能	路線名	現状のサービス水準			事業主体	
			運行本数 (本/日)	養老線駅 発着時間帯	運賃体系		
特定目的路線	<p>・養老線沿線地域内において通学や観光といった特定目的の移動ニーズに対応する機能を有する路線</p> <p>・需要に応じたサービス水準の確保に向け、交通事業者が主体的に運行を維持するとともに、必要に応じて行政または関係団体が運行を支援</p>	経大スクール線 (登校日のみ)	44	8-21時台	距離制	名阪近鉄バス	
		大商スクール線 (登校日のみ)	4	8-21時台			
		女子短大スクール線 (登校日のみ)	14	8-18時台			
		大垣伊吹山線(7月1日～18日・9月1日～30日の土曜・日曜・祝日及び7月19日～8月31日の毎日)	6	8-17時台	距離制		
		大垣競輪場線 (大垣競輪開催日)	51	9-16時台			
		大垣野口線(日野口宝光院はだか祭り開催日運行)	26	9-16時台			
		大垣宮代線 (1月1日～3日)	10	8-16時台			
地域アクセス線	<p>・養老線沿線の各都市内の移動ニーズに対応するとともに養老線へのアクセス機能を有する路線</p> <p>・需要に応じたサービス水準の確保に向け、行政または地域住民が主体的に運行</p>	K-バス	北部ルート	8	8-18時台	100円	桑名市
			東部ルート	19	9-18時台		
			南部ルート	8	8-17時台		
			循環(多度ルート)	9	8-17時台		
			美鹿ルート	9	7-19時台		
		海津市コミュニティバス	南幹線	16	7-19時台	200円	海津市
			お千代保稻荷線	1	8時台		
			海津羽島線	18	6-20時台	200・300円	
		海津市デマンド交通	-	8-17時台	300円	養老町	
		養老町オンデマンドバス	-	8-17時台	200円		
		養老駅シャトルバス	11	9-16時台	無料		
		池田町コミュニティバス	役場～市橋線	6	7-18時台	無料	池田町
			巡回線	8	8-16時台		
			北回り1号線	5	9-15時台		
			北回り2号線	5	10-16時台		
			南回り1号線	5	9-16時台		
		池田温泉福祉バス	休日	5	9-16時台	距離制	揖斐川町
月曜日	4		9-15時台				
水曜日	4		9-15時台				
揖斐川町コミュニティバス	清水循環線	6	6-18時台	距離制			
	横蔵線	13	8-18時台				
	揖斐大野線・揖斐町線	18	6-19時台				
	房島線	11	7-18時台				
	春日線	26	6-19時台				
揖斐川北部線	28	7-19時台					

図6-2 養老線沿線バス運行本数図 (1/2)

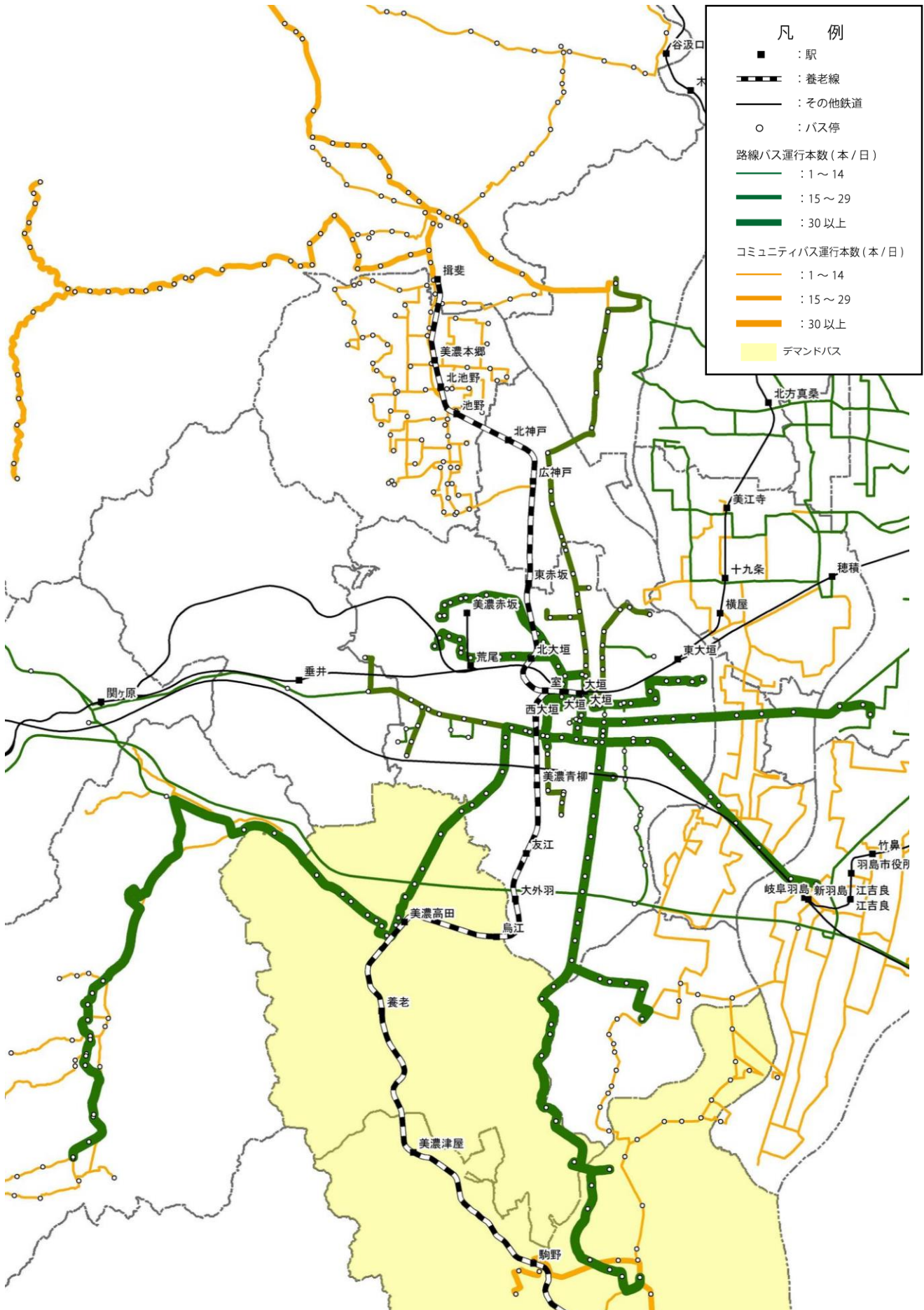


図6-3 養老線沿線バス運行本数図 (2/2)

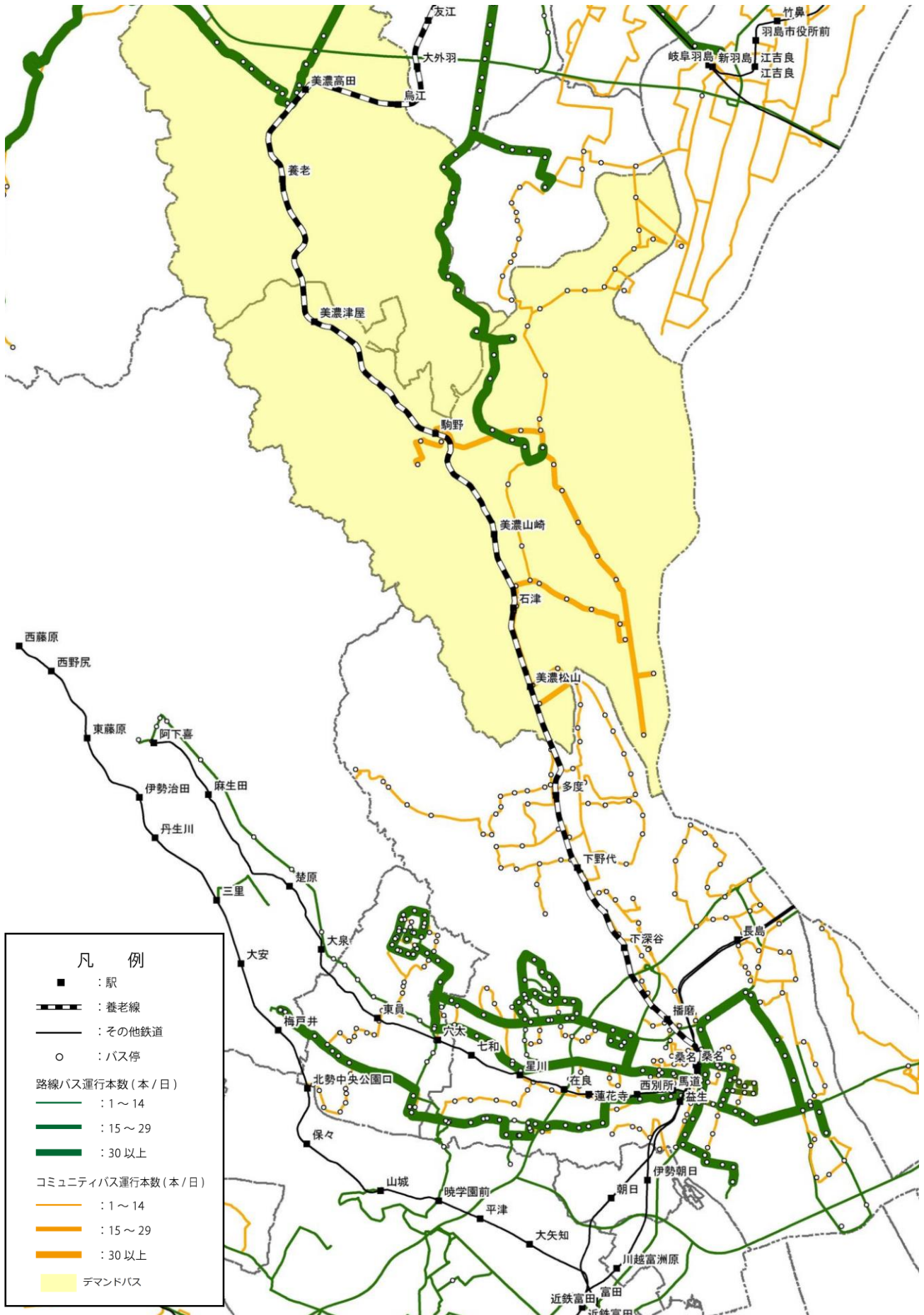


図6-4 養老線沿線バス運行本数と人口密度の関係図 (1/2)

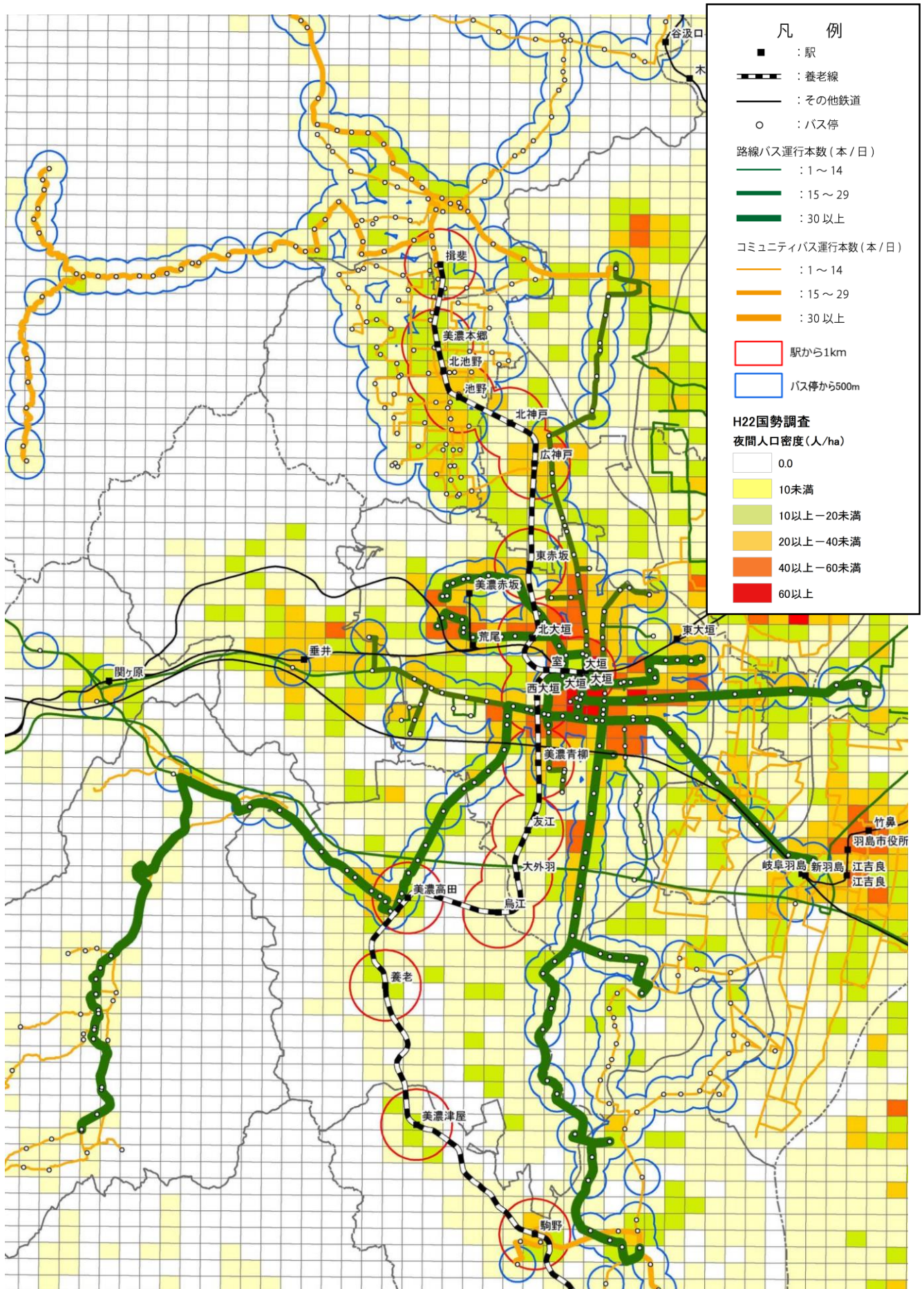
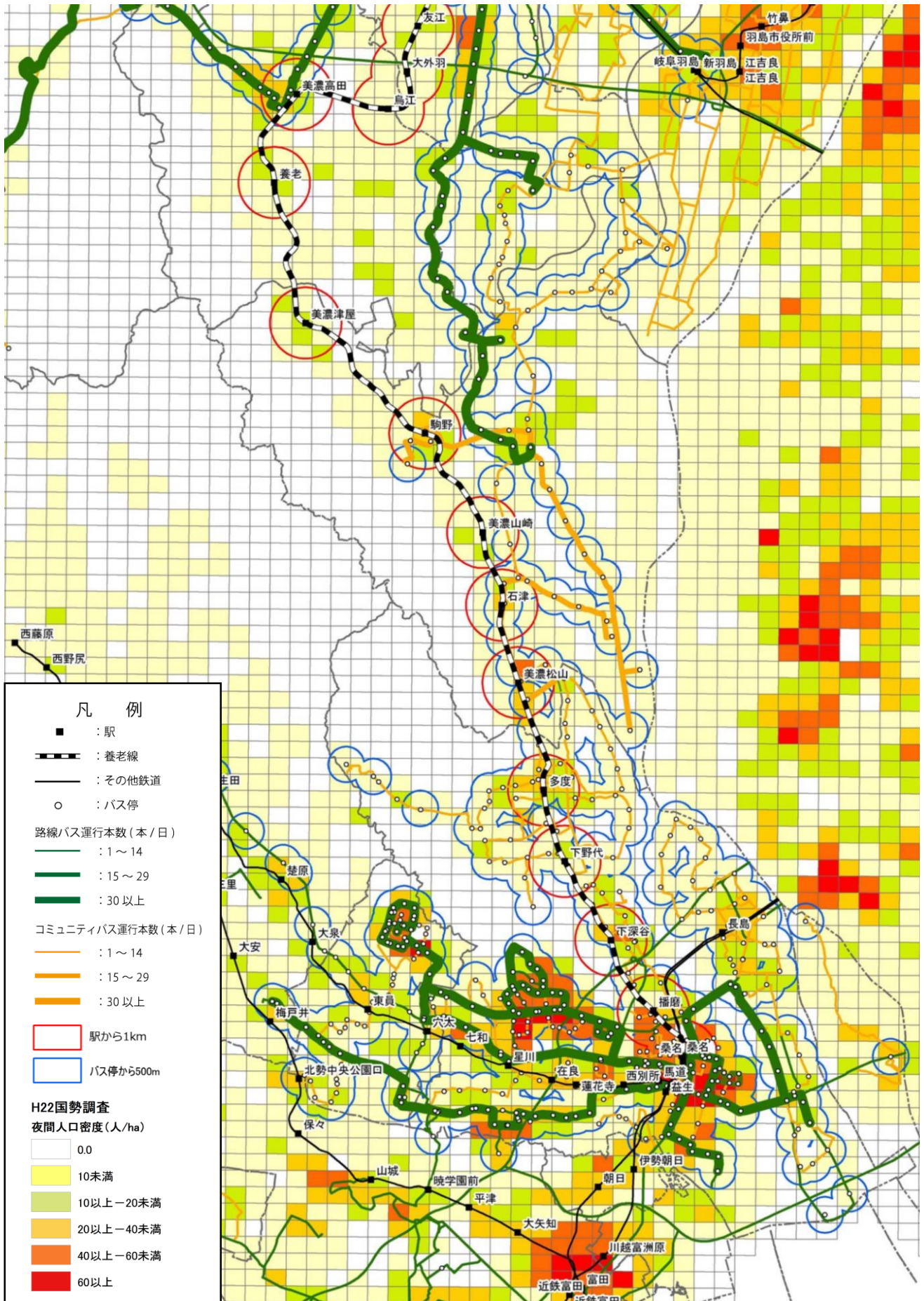


図6-5 養老線沿線バス運行本数と人口密度の関係図 (2/2)



(3) 計画の目標

先に設定した地域公共交通の活性化及び再生の推進に関する基本的な方針に基づき、本計画の目標及び各目標の達成度を検証する上での成果指標を以下に設定します。

図6-6 計画の目標と目標値

養老線交通圏における公共交通の将来像

地域の「豊かな生活」と「活発な交流」を支える
養老線と沿線バス交通やタクシーが一体となった
公共交通ネットワークの形成

基本方針別の個別目標

基本方針1 養老線駅等を中心とした集約連携型のまちづくりと一体となった公共交通ネットワークを形成します。

個別目標1 養老線駅及び周辺地域の魅力を向上させます。

個別目標値1-1 将来都市構造等で拠点に位置づけられる主要10駅の乗降客数

個別目標値1-2 養老線利用者の他の公共交通機関との乗り継ぎ利用率

基本方針2 養老線を地域の生活軸とする公共交通サービスを充実します。

個別目標2 日常的な生活行動における養老線及び乗継の利便性を向上させます。

個別目標値2 通勤・通学時間帯における養老線駅乗降客数

基本方針3 養老線を観光・交流軸とする公共交通ネットワークを形成します。

個別目標3 観光・交流における公共交通の利用しやすさ及びわかりやすさを向上させます。

個別目標値3-1 養老線の定期外利用者数

個別目標値3-2 養老線の時刻表や乗り継ぎの情報案内に関する満足度

基本方針4 多様な移動ニーズに対応した取り組みを関係者の協働により進めます。

個別目標4 公共交通への関心を高めます。

個別目標値4 公共交通の維持・活性化に関する地域主体の取り組み回数

養老線交通圏地域公共交通網形成計画の全体目標

全体目標 (将来像) 地域の「豊かな生活」と「活発な交流」を支える養老線と沿線バス交通やタクシーが一体となった公共交通ネットワークの形成

目標値1 養老線及び沿線バス交通等公共交通全体の利用者数

目標値2 養老線及び沿線バス交通の満足度

表6-2 目標値及び成果指標の設定

目標	目標値	成果指標	
		現況値	目標値 (H38年度)
全体目標 養老線交通圏地域公共交通網形成計画全体の全体目標 (将来像)	目標値 1 養老線及び沿線バス交通等公共交通全体の利用者数	平成27年度 1,273万人 養老線 601万人 バス交通 672万人	万人 養老線 万人 バス交通 万人
	*沿線3市4町及び交通事業者データより		
	目標値 2 養老線及び沿線バス交通の満足度	平成28年度 養老線 49.9% バス交通 36.0%	養老線 % バス交通 %
*沿線住民アンケートより「満足」+「まあ満足」の合計 (沿線計)			
個別目標 1 養老線駅及び周辺地域の魅力を向上させます。	個別目標値 1-1 将来都市構造等で拠点に位置づけられる主要10駅の乗降客数	平成28年度 20,762人	人
	*養老鉄道データより (桑名駅、多度駅、石津駅、駒野駅、養老駅、美濃高田駅、大垣駅、広神戸駅、池野駅、揖斐駅)		
	個別目標値 1-2 養老線利用者の他の公共交通機関との乗り継ぎ利用率	平成28年度 71.7%	%
*養老線利用者アンケートより乗車前または降車後に他の公共交通機関を利用した方の割合			
個別目標 2 日常的な生活行動における養老線及び乗継の利便性を向上させます。	個別目標値 2 通勤・通学時間帯における養老線駅乗降客数	平成28年度 5,607人	人
	*沿線3市4町及び養老鉄道データより (始発～午前9時まで)		
個別目標 3 観光・交流における公共交通の利用しやすさ及びわかりやすさを向上させます。	個別目標値 3-1 養老線の定期外利用者数	平成27年度 130万人	人
	*養老鉄道データより		
	個別目標値 3-2 養老線の時刻表や乗り継ぎの情報案内に関する満足度	平成28年度 31.7%	%
*養老線利用者アンケートより「満足」+「まあ満足」の合計			
個別目標 4 公共交通への関心を高めます。	個別目標値 4 公共交通の維持・活性化に関する地域主体の取り組み回数	平成28年度 回	回
	*地域が主体的に実施または行政等と連携して実施する養老線及び沿線バス交通等の維持・活性化に関する取り組み回数		

(4) 目標を達成するために行う事業・実施主体

計画の目標を達成するために行なう各種施策・事業の概要は以下に示すとおりです。

なお、今回の計画策定においては、前期アクションプログラムとして、計画期間の5年目となる平成33年度までの施策・事業を策定します。

アクションプログラムの策定にあたっては、検討、実施の時期や実施主体、関係者の役割や連携内容等を整理し、施策・事業の円滑な実施に努めます。

また、平成33年度には、それまでに着手・実施した施策・事業の進捗状況及び目標の達成状況を評価・検証した上で、平成34年度から平成38年度までの後期アクションプログラムを策定します。

1 まちづくりや地域の魅力向上に関する取り組み

施策・事業名	施策・事業概要	基本方針No.			
		1	2	3	4
(1) 沿線市町の各種計画等の策定、改定	まちづくり計画等の策定、改定（地域公共交通網形成計画、都市計画マスタープラン、立地適正化計画、交通安全計画、中心市街地活性化基本計画等）	○	○	○	○
(2) 駅を中心としたまちづくり等	駅周辺の魅力向上、公共交通を利用した外出のきっかけづくり等（公共施設等の整備、居住・店舗の誘致、イベントの開催等）	○	○	○	○

2 養老鉄道及び養老線に関する取り組み

施策・事業名	施策・事業概要	基本方針No.			
		1	2	3	4
(1) 新法人の設立等	第三種鉄道事業者となる（一社）養老線管理機構の設立		○		
(2) 鉄道事業再構築実施計画の策定等	経営改善等の計画策定、改定		○		
(3) 養老鉄道への支援等	関係者による養老鉄道への経営支援や健全運営に協力		○		
(4) 養老線管理機構への支援等	沿線市町からの負担金、沿線企業等からの寄附金、技術的支援・人的支援等の検討		○		
(5) 運行サービスの改善	市民アンケート等からのサービスの改善	○	○	○	○
(6) 鉄道相互等のダイヤ調整	大垣駅、桑名駅での乗り継ぎダイヤ見直しの検討（JR・近鉄のダイヤ改正時等）、関係者との連携強化		○		
(7) 関係者の連携強化	関係者での意見交換等を行なう連絡会議を設置し、定期的を開催	○	○	○	○
(8) その他	緊急時や情報共有等についての連携強化	○	○	○	○
	養老線支援基金		○		

3 バス・タクシー交通に関する取り組み

施策・事業名	施策・事業概要	基本方針No.			
		1	2	3	4
(1) バス路線再編等	バス路線の再編・新設の検討	○	○	○	
(2) デマンド型地域交通システム等の導入	デマンド型交通システムの充実・導入 ・評価、見直し（海津市、養老町）	○	○	○	
	・導入検討（2市3町）	○	○	○	
(3) 企業送迎バスの導入	駅及び養老線周辺地域での企業送迎バスの導入の検討、働きかけ		○		
(4) バスの利用促進	親子バス利用支援事業（大垣市）、わかりやすい路線図や乗り場案内、高齢者サービス、インバウンド対応等			○	○
(5) タクシーの利用促進	駅でのタクシー会社の電話番号案内、事前予約による利用等の案内、高齢者サービス、インバウンド対応等			○	○
(6) バスの運行サービスの改善	市民アンケート等からのサービスの改善	○	○	○	○
(7) 養老線等とのダイヤ調整	乗り継ぎダイヤの見直しの検討（養老線のダイヤ改正時等）、関係者との連携強化		○	○	

4 交通結節点の機能充実に関する取り組み

施策・事業名	施策・事業概要	基本方針No.			
		1	2	3	4
(1) 交通結節点整備	駅施設整備による利便性向上 ・大垣駅JR連絡通路内に自動キップ販売機の設置（JR東海への要望）		○	○	
	・桑名駅の西口・東口駅前広場、自由通路の整備、橋上駅舎化	○			
(2) 駅施設の改善	駅や待合・観光交流施設の整備 ・養老駅の多目的トイレ等整備			○	○
	・池野駅のまちづくり拠点整備	○			
(3) 駐車場整備	パークアンドライド用駐車場の拡充 ・駒野駅（約50台整備）		○		
	・美濃高田駅（養老町役場駐車場を土日祝日開放）		○		
	・北神戸駅（図書館駐車場の一部を活用）		○		
	・広神戸駅（整備検討）		○		
(4) 駐輪場整備	駅でのサイクルアンドライド用駐輪場の維持、拡充 ・既存25駅の駐輪場の維持		○		
	・美濃山崎駅、駒野駅の屋根設置		○		
(5) 情報・案内の提供	駅での総合交通案内、乗継案内等の情報案内板、多言語表示、多言語音声案内 等	○	○	○	○
(6) 駅舎の利活用	歴史的な面影等の特徴的な駅舎の活用（西大垣、養老）			○	
	駅舎や駅前スペースの活用 ・池野駅のまちづくり拠点整備	○		○	○
(7) その他	高速バスとの連携の検討、レンタサイクル、レンタカーの充実の検討	○		○	

5 地域主体・地域との連携による取り組み

施策・事業名	施策・事業概要	基本方針No.			
		1	2	3	4
(1) 地域住民等との連携、協働	地域協働による養老線の意識向上や公共交通の確保・維持・改善（マイレール・マイバス意識の醸成、サポーター制度の検討、高等学校や市民団体等との連携強化、乗車マナーの向上（キセル対策）、環境美化活動等）				○
(2) 定期外利用者の増加	業務用回数券の発売			○	○
	沿線市町・企業・団体等によるノーカーデーの設定			○	○
	新規施設の設置等による利用促進 ・大垣市 H32年度市役所庁舎改築 ・桑名市 H30年度桑名市総合医療センター			○	○
	自治会等のウォーキングイベントによる利用促進			○	○
(3) その他	養老線検定の実施				○

6 公共交通の利用促進に関する取り組み

施策・事業名	施策・事業概要	基本方針No.			
		1	2	3	4
(1) 観光施設との連携	著名な観光施設等と連携した観光ルート（揖斐谷汲めぐり、天空の茶畑（岐阜のマチュピチュ）めぐり、お千代保めぐり、養老焼肉めぐり 等）			○	
	駅等でのレンタカー等の充実			○	
	駅等でのレンタサイクル等の充実（サイクリング（ウォーキング）モデルコースの作成・PR 等）			○	
	広域的な観光プロモーション（国内向け、海外向け）			○	
(2) 定期外利用者の増加	西美濃・北伊勢地域の学校の社会見学			○	○
	近鉄ハイキングイベント（花の季節やイベント等に合わせたハイキング等）			○	○
	沿線高校等との連携企画（駅前広場・運行列車を活用したイベント、ミニ養鉄列車の各種イベントでの運行等）			○	○
	他のローカル鉄道等との連携			○	○
	沿線市町における伝統的なお祭りや各種イベント等（ユネスコ無形文化遺産「山・鉾・屋台行事」 等）			○	○
	企画きっぷ、高齢者サービス			○	○
	聲の形聖地巡礼の活用			○	○
	旅行社等への営業強化、TV・雑誌等の活用			○	○
(3) 通勤定期利用者の増加	業務用持参人式通勤定期券の発売		○		○
	沿線市町・企業・団体等による利用促進		○		○
	沿線市町の企業立地や宅地開発、移住・定住による利用促進		○		○

施策・事業名	施策・事業概要	基本方針No.			
		1	2	3	4
(4) 通学定期利用者の増加	沿線市町の企業立地や宅地開発や移住・定住による利用促進		○		○
	新規施設の設置等による利用促進 ・岐阜県 H30年度県立西濃高等特別支援学校（仮称）			○	○
(5) その他	運転免許証自主返納者支援事業 （沿線3市4町や事業者が連携して実施）				○
	沿線市町イベントでの養老鉄道グッズの販売			○	○
	沿線市町ふるさと納税事業での養老線の活用 グッズの開発（ポロシャツ、お菓子、飲み物 等）				○
	観光列車等の充実（薬膳列車、デザイン車両、知名度の高いデザイン等の検討、新型車両の導入の検討 等）			○	○
	運転体験事業の実施			○	○
	協賛事業や広告等（企業等協賛事業、広告事業、まくら木オーナー制度の検討、副駅名（愛称）制度の検討等）				○
	公共交通の乗継割引制度の検討				○
	バス情報のコンテンツプロバイダーの活用				○
	普及啓発活動や情報発信（啓発グッズ、公共交通シンポジウム、HP・FB、沿線市町の広報誌 等）				○
	モビリティ・マネジメントの実施（公共交通に関する出前講座、高校入学予定者等に公共交通情報提供等）		○		○
	鉄道・バスを活用したイベント等の開催（鉄道の日、バスの日、養老線を活用したイベント 等）			○	○
	観光モデルコースの作成			○	○
	イベント時等の臨時列車の運行（いびがわマラソン、初詣伊勢参り列車 等）			○	○
	観光関係団体や商工業団体との連携強化				○

7 その他の取り組み

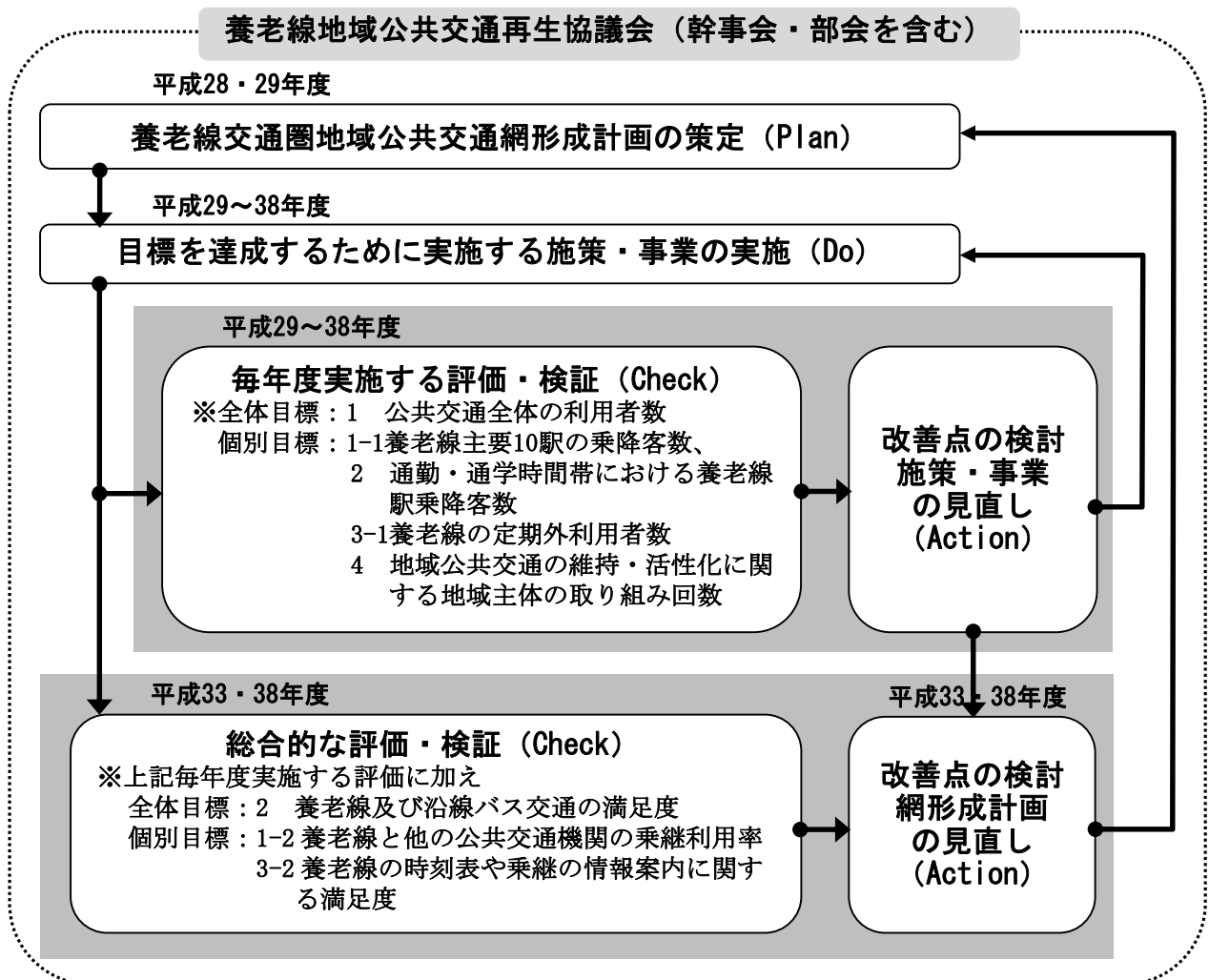
施策・事業名	施策・事業概要	基本方針No.			
		1	2	3	4
(1) その他	公共交通関係者による協議の場の継続（養老線地域公共交通再生協議会、各沿線市町の地域公共交通会議、アンケート調査、利用実態調査等）				○

(5) 計画の達成状況の評価に関する事項

養老線交通圏地域公共交通網形成計画の評価は、以下に記載する評価に関する基本的考え方にに基づき実施します。

- ・計画の評価は、計画の目標で定めた全体目標と個別目標の目標値の達成状況について、PDCAサイクル（計画策定→事業実施→評価・検証→改善）に基づき、養老線地域公共交通再生協議会（幹事会・部会を含む）が実施します。
- ・利用者数等の定量的指標については、計画策定から毎年度評価を実施し、施策・事業の継続・変更を検討します。
- ・アンケート調査等に基づく定性的指標については、平成33年度に目標値の達成状況の評価し、施策・事業の継続・変更の検討に加え、必要に応じて計画を見直します。
- ・また、平成33年度の評価結果を踏まえ、平成34年度以降に実施する施策・事業のアクションプログラムを定めます。

図6-7 養老線交通圏地域公共交通網形成計画の評価体系（PDCAサイクル）



地域公共交通網形成計画全体構成（案）

1 計画の概要

- (1) 計画策定の目的
- (2) 計画策定の進め方

2 養老線沿線市町及び養老線交通圏の現状

(1) 養老線沿線市町の地域概況

- ① 人口の推移と将来見通し
- ② 年齢3区分別人口の推移と将来見通し
- ③ 養老線沿線の人口集積状況
- ④ 商業特性
- ⑤ 工業特性
- ⑥ 主要集客施設の立地状況
- ⑦ 沿線高等学校等の生徒数の推移
- ⑧ 通勤通学流動
- ⑨ 都市交通特性

(2) 養老線交通圏の公共交通の現状

- ① 鉄道サービスの現状
- ② 養老線の現状
- ③ 養老線沿線市町のバス交通の現状
- ④ 養老線各駅におけるバスサービスの現状
- ⑤ 養老線関連バス交通の利用者等推移
- ⑥ 養老線と他の公共交通機関の接続状況

(3) 養老線沿線市町の主要計画の整理

- ① 大垣市
- ② 桑名市
- ③ 海津市
- ④ 養老町
- ⑤ 神戸町
- ⑥ 揖斐川町
- ⑦ 池田町

3 養老線沿線の公共交通に関するニーズ等

- (1) 調査概要
- (2) 調査結果
 - ① 養老線の沿線住民
 - ② 養老線の利用者
 - ③ 養老線の沿線事業所
 - ④ 養老線の沿線高等学校等
 - ⑤ 養老線の沿線高等学校等の生徒
 - ⑥ 養老線の利用実態調査結果
 - ⑦ 養老線大垣駅の利用実態調査結果

4 養老線交通圏における地域公共交通の課題整理

- (1) 各調査結果の整理と個別課題の抽出
- (2) 養老線交通圏における地域公共交通の課題
- (3) 課題解決に向けた施策の方向性

5 養老線を持続可能な公共交通として維持していくためのアクションプログラム

- (1) 沿線市町の主要計画における施策メニュー
- (2) 養老線の維持に係るアクションプログラム

6 養老線交通圏地域公共交通網形成計画

- (1) 計画の区域と計画期間
- (2) 持続可能な地域公共交通網の形成に資する地域公共交通の活性化及び再生の推進に関する基本的な方針
- (3) 計画の目標
- (4) 目標を達成するために行う事業・実施主体
- (5) 計画の達成状況の評価に関する事項

養老線に関する計画の策定について

1 地域公共交通網形成計画

- (1) 作成者 地方公共団体（沿線市町）
- (2) 記載事項
 - ① 持続可能な地域公共交通網の形成に資する地域公共交通の活性化及び再生の推進に関する基本的な方針
 - ② 計画の区域
 - ③ 計画の目標
 - ④ 目標を達成するために行う事業・実施主体
 - ⑤ 計画の達成状況の評価に関する事項
 - ⑥ 計画期間
 - ⑦ その他計画の実施に関し地方公共団体が必要と認める事項
- (3) 提出等
 - ① 作成後は、公表するとともに、国、県に提出する。
 - ② 提出を受けた国、県は、必要な助言をする。

2 鉄道事業再構築実施計画

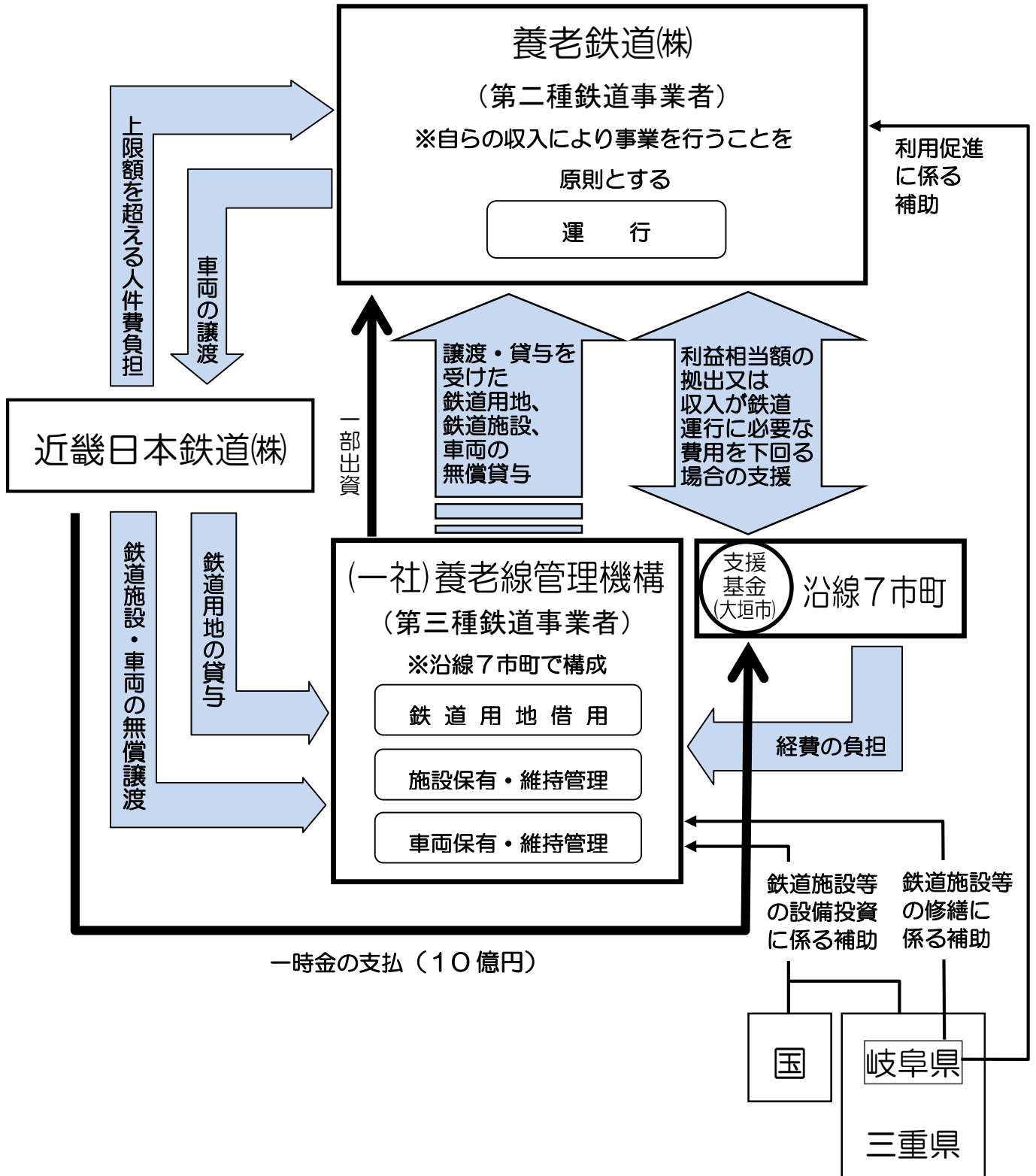
- (1) 作成者
 - ① 地域公共交通網形成計画を作成した地方公共団体（沿線市町）
 - ② 鉄道事業再構築事業に係る旅客鉄道事業を経営する鉄道事業者（養老鉄道、養老線管理機構）
- (2) 記載事項
 - ① 鉄道事業再構築事業を実施する路線
 - ② 旅客鉄道事業の経営の改善に関する事項
 - ③ 地方公共団体その他の者による支援の内容
 - ④ 旅客鉄道事業の事業構造の変更の内容
 - ⑤ 鉄道事業再構築事業の実施予定期間
 - ⑥ 鉄道事業再構築事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法
 - ⑦ 鉄道事業再構築事業の効果
- (4) 認定申請

国に対し、鉄道事業再構築実施計画が持続可能な地域公共交通網の形成に資する地域公共交通の活性化及び再生を適切かつ確実に推進するために適当なものである旨の認定を申請する。
- (5) その他

認定により、鉄道設備整備に対する地域公共交通確保維持改善事業費補助金の予算、税制特例等を含む総合的なパッケージにより重点的に支援を受けることができる。

認定により、第三種鉄道事業者としての認可を合わせて受けることができる。

養老線の新たな事業形態へ移行後のスキーム図



沿線7市町：大垣市、桑名市、海津市、養老町、神戸町、揖斐川町、池田町

養老線に関する今後の日程等について（案）

とき	会議関係
平成29年 2月20日（月）10:00～11:30 ロワジールホテル大垣	◆再生協議会（本体会議） ・地域公共交通網形成計画（骨子）について
2月下旬～3月下旬	各市町・各市町議会 ・地域公共交通網形成計画（骨子）について
4月～5月	▲再生協議会部会 ※2部の合同部会 ・地域公共交通網形成計画（素案）
5月	●再生協議会幹事会 ・地域公共交通網形成計画（素案）について ◆再生協議会（本体会議） ・地域公共交通網形成計画（素案）について
6月	各市町・各市町議会 ・地域公共交通網形成計画（素案）について
7月	パブリックコメント ・地域公共交通網形成計画（素案）について
8月	◆再生協議会（本体会議） ・地域公共交通網形成計画（案）について
9月～10月	各市町・各市町議会 ・地域公共交通網形成計画（案）について ・地域公共交通網形成計画の国への提出 ・鉄道事業再構築実施計画の国への認定申請
11月～12月	・鉄道事業再構築実施計画の国の認定 ・養老線支援基金の設置
平成29年中	・新しい事業形態での事業開始